

町報

2012
4月

No.493

こうふ



奥大山ひなまつり コレクション2012 (江尾地内)

◎主な内容

- 奥大山ひなまつりコレクション2012 … 2～3
- 町の話 (江府町消防団・第三分団発足ほか) … 4～5
- 平成24年度当初予算 … 6～8
- 江府町人事異動 … 17

奥大山 ひなまつりコレクション2012

地域 みんなで “おもてなし”



まちいっぴいひながさじ

四月二日から八日まで、江尾地内を会場に『奥大山ひなまつりコレクション2012』（奥大山ひなまつりコレクション実行委員会主催）が開催されました。

江府町文化協会会員を中心とした実行委員会が「まちいっぴいにひなかさじ」を合言葉に、自宅に保存されているひな飾りの展示を呼びかけ、二回目となる今年は四十四箇所で行われました。

気温もやっと春めいた七日、商工会やみちくさ推進会議の皆さんによる物産展や農産物の直売もあり、町内外から多くの来観者で賑わっていました。



雛飾り
室町時代に、紙で作った人型で身体を撫で川や海に流すことで無病息災を祈った流し雛の風習と、ひいな遊び（人形遊び）が結びつき、人形を飾る風習が貴族の間で流行し、その後江戸時代に、武士階級や町人へと広まったと言われています。本町の多くの家庭では、旧暦の桃の節句に飾られています。

もっと多くの人に 見てもらいたい

この始まりは、古布を用いた、布細工のひなかさじでした。その後、防災情報センターでの雛壇飾りへと発展していきました。

女の子の健やかな成長と幸せを願う年に一度のひな飾りも、子どもも成長につれ、飾られることなく何年も閉まったままの家が数多くあったことから、「ひな飾りを町内に展示し、もっと多くの人に見てもらいたい」という思いから賛同者を募り、昨年十八箇所での展示が実現しました。



地域住民と一体になって

三月三十一日、時折みぞれが降りしきる天気の中、実行委員会の会員は、竹筒などの飾り付けを各班に別れ行いました。

事前に準備した花活けに使う竹の筒の切り出しと加工、柳の枝に紅白の紙粘土をあしらった飾り、来観者への展示箇所を示した表示板、すべて会員たちが創意工夫を凝らした手



作りの品々です。

各展示箇所では、玄関や縁側に陳列作業が行われていました。

今年も展示に参加する板垣隆久さんの家では、真っ赤な毛氈を敷いた陳列台に人形を荒並べすると、何度も外に出では配置を確認していました。

「この作業は大変だけど、とっても楽しい。見に来てくださる方にも、楽しんでもらえれば」と話していました。



地域の方の“ぬくもり”が 伝わって

普段、車で通り抜けてしまう町通りを、町外からの来観者と一緒に見て回りました。

玄関先に梅の花が飾られたり、庭石の上に小さな人形が飾られ、どの展示箇所も主の「おもてなし」の気持ちを感じられます。

飾られている雛人形も様々です。顔立ちが丸顔や面長だったり、時代が古そうな「内裏ひな」もありました。

関取りの様な変わった人形を見ていると、近所の方が「泥人形です。粘土を素焼きして、泥絵具で着色されています。明治時代ごろの古い人形のようなです」と丁寧な解説がありました。会話が弾み、人形の話から世間話へといつしか変わっていました。通りの途中には、商工会やみちくさ推進会議の皆さんによる休憩所や直売所が設置され、来観者で賑わっていました。

地域の方の“ぬくもり”が伝わってくる催しでした。



まちに「元気」と 「動き」を！

かつては、江美城の城下町として賑わった江尾のまちも、交通網の発達でいつしかひとけ人気のないまちに。

町の活気は、一人ひとりの元気から。どんなにたくさん物があっても、財貨が満ち足りていたとしても、そこに心の豊かな人たちが、元氣よく暮らしていなければ、本物の「賑わい」とは言えません。

眼下にまちの賑わいを眺めたお殿様は、平成のひなまつりに集まった人たちのようにウキウキと心躍らせていたかもしれませんね。

江府町文化協会だより29号から抜粋



江府町合同消防演習(春季)

美女石地区

三月十一日、美女石地区で春の江府町合同消防演習が行われました。

演習は、「美

女石地区のみならずで初期消火を行うも火の勢いが衰えず延焼する」想定で、町消防団と江府消防署も加わり実施されました。初期消火では、地区住民が協力して、消火器と小型可搬ポンプを手際よく操作しました。

その後、通報を受けて到着した町消防団は、消防車二台で水を中心して消火活動を行い、江府消防署は、救護者を救急車で搬送する訓練を行いました。

美女石区長の西岡二朗さんは、「今回の演習で、様々な改善点が判りました。まずは火事をおこさないよう皆で努めます」と語っていました。



美女石自衛消防隊の放水



講評 (演習を終えて)

サンエス奥大山水工場 地鎮祭

七月上旬操業予定

三月十四日、サンエス奥大山水工場の地鎮祭が、御機で行われました。

地元御机区長や工事関係者など約三十人が出席し、工事の安全を祈願しました。

株サンエスの佐藤優代表取締役会長が「これまでの間、町や地元御机など多くの方々のご協力により今日の日を迎えることができた」とお礼の挨拶がありました。

工場は、延床面積約七百二十八平方メートルの鉄筋平屋建で、六月中旬に完成予定で、その後製造機械の設置・試験などを経て、今年七月の操業を目指します。従業員数は、一年目四名の採用で、三年後には合計十名の雇用が予定されています。



安全を祈願し鍬入れ

講演「江府町のたたら」

影山 猛さん



影山 猛さん

三月十九日、防災情報センターで、鳥取県文化功労賞を受賞された影山猛さんを講師に、「江府町のたたら」と題した、ふるさとを知る会(佐々木満会長)主催の講演会が開催されました。

講演では、江戸時代中期から大正時代まで、日野郡は日本有数の鉄生産地で約九割を担う巨大産業が存在していたこと、本町でも保野・久連地区など各地に鉄山があり江戸時代末期の篠谷山(保野)では、職人とその家族百十七人が年間約三万三千両(約六十六億円)の鉄を生産していたことなど興味深い話をされました。

明治時代以降、効率性の高い「西洋式製鉄法」の導入で、「たたら製鉄」は一気に衰退しましたが、産業の礎を担った「日野郡のたたら」を誇りに感じた講演でした。

玉ノ井部屋の力士が来町!

チロルの里特別養護老人ホーム

三月二十八日、玉ノ井部屋の力士・能登東さん(石川県出身)と巻岐の嶋さん(長崎県出身)が、チロルの里特別養護老人ホームを訪れました。

これは、当施設で平成十八年から音楽リハビリを担当している声楽家の杉野千里先生が、「入所されている方々の笑顔が見たい」と企画し、玉ノ井部屋の玉ノ井親方(元大関栃東)にお願いし、実現したものです。

盛大な歓迎を受けた二人は、会場からの様々な質問に丁寧に答えたり、来場者一人ひとりと握手をしていました。

最後に、「白星・がんばれ!」の拍手と声援で、明るく誠実な二人の力士を見送りました。



(左)能登東さん(中)杉野千里さん(右)巻岐の嶋さん

江府町消防団・第三分団発足 第三分団発足 ～消防団業務も『男女共同参画』で～

四月二日、江府町消防団員の昇任及び入団辞令の交付式が行われ、第三分団新設による女性団員を含む八名が入団し、消防・防災活動を『男女共同』で取り組んでいきます。

三月末の人口統計によると、本

町の高齢化率（人口に対し六十五歳以上の方が占める割合）が約四十％、高齢者のみの世帯割合が約三十五％と、高齢化が進行しています。防災の面からも、高齢者世帯への防火訪問や予防・防災活動など



新入団員の皆さん
（後列左から）北村団員、田枝団員、吉川団員、大谷団員、伴藤団員
（前列左から）中尾班長、大岩団長、高津分団長、谷口副分団長

が不可欠となっています。女性団員には、女性ならではの「きめ細やか」な対応が期待されます。

江府町女性消防隊の解隊式

第三分団の発足に伴い、三月三十日、女性消防隊の解隊式が行われ、隊員九名の七年半にわたる活動に対し、町長から感謝状が贈られました。

平成十七年の第十七回全国女性消防操法大会での優良賞・受賞をはじめ、住宅用火災報知器設置の啓発活動では、全戸訪問により県下一位の約八十八％に普及させるなど、消防・防災活動に大いに貢献されました。



（後列左から）中尾さん、舟越さん、藤原さん、海崎さん、谷口さん、高津さん、
（前列左から）大岩団長、川端消防委員長、宮本さん、竹内町長、田中江府消防署長

女性消防隊の皆さん（敬称略）

- 隊長 宮本 師子
- 副隊長 藤原みさ子、舟越 協子
- 隊員 高津 範子、竹茂 美加
- 大島 愛、中尾三知子
- 海崎知佐江、谷口 知子

江府町消防団人事

（敬称略）

四月一日付

【昇任】

- 第二分団 分団長 桑原 巧
- 第二分団 副分団長 小林 健治
- 第二分団 班長 梅林 明宏

【入団】

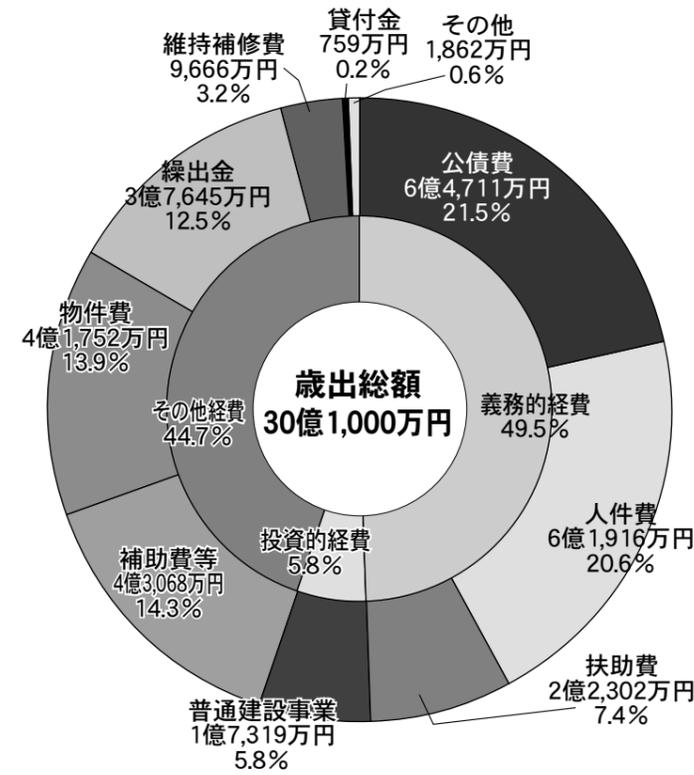
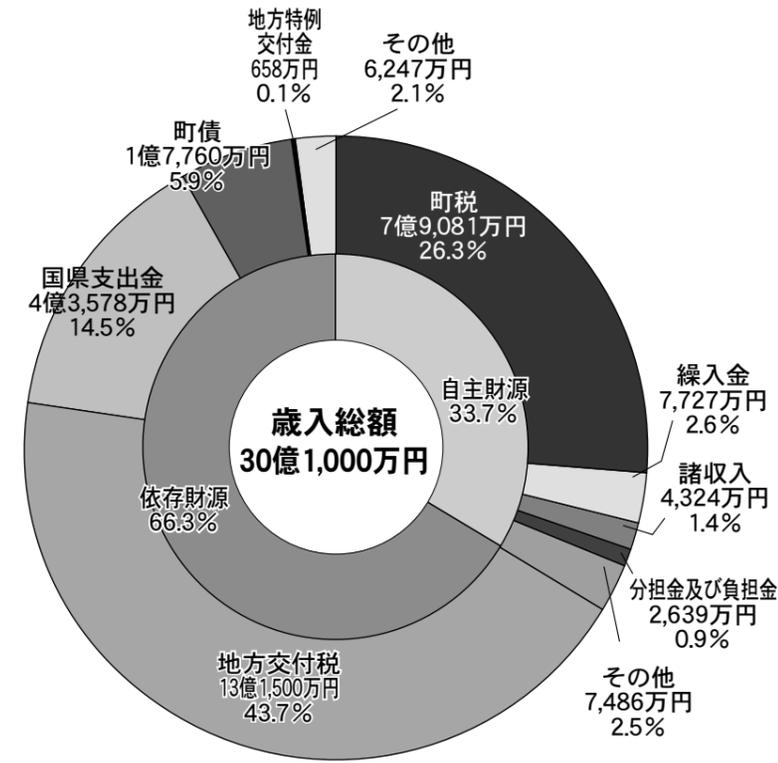
- 第一分団 団員 大谷 英
- 第二分団 団員 伴藤 雅哉
- 第三分団 分団長 高津 範子
- 第三分団 副分団長 谷口 知子
- 第三分団 班長 中尾三知子
- 第三分団 団員 吉川 幸
- 第三分団 団員 北村 清香
- 第三分団 団員 田枝 由起

【退団】

- 三月三十一日付
- 第二分団 分団長 川上 良文

当初予算

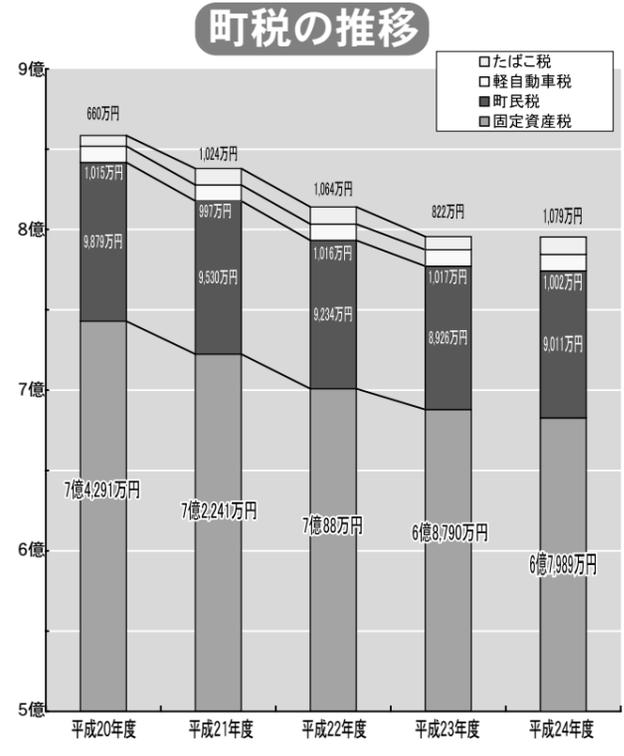
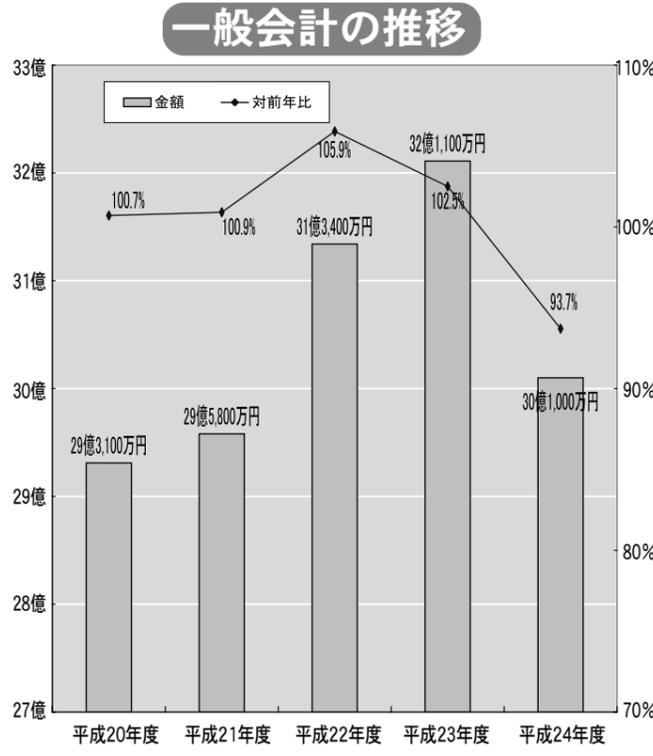
平成二十四年度一般会計予算・特別会計予算が三月十九日議会で可決・承認されました。一般会計三十億一千万円、特別会計十七億二千三百五十三万円、合わせると四十七億三千三百五十三万円となります。



- 【一般会計】 町が基本的な施策をまかなう予算
- 【特別会計】 一般会計と区分し、特定の事業を行う予算
- 【町 税】 みなさんが納めた税金
- 【繰入金】 各種基金の取り崩しによって繰り入れたお金
- 【分担金・負担金】 特別の利益を受けた方から負担していただいたお金
- 【諸収入】 雑入など、その他のさまざまな収入
- 【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 【町 債】 町の借金。大きな事業を行うために国や金融機関から借り入れたお金
- 【国・県支出金】 特定の目的のために国や県から交付されるお金
- 【自主財源】 町独自に入ってくるお金
- 【依存財源】 国や県から交付や、借り入れたお金
- 【人 件 費】 町職員の給与や、町議会議員などの報酬
- 【扶 助 費】 法令に基づき支出される経費。児童手当、医療扶助など
- 【公 債 費】 借り入れたお金の返済金
- 【普通建設事業費】 道路など整備するためのお金
- 【積立金】 積み立てたお金
- 【物 件 費】 消耗品、臨時職員賃金など

行財政方針について

「小さくても元気で明るい輝きのあるまちづくり」
 国の平成二十四年度の予算は、震災からの復興、農林業の再生、エネルギー・環境政策の再設計などの重点分野を中心に予算編成されています。また、地方財政に大きな影響のある普通交付税は、国全体では微増見込みで、地方財政の財源確保が引き続き図られています。
 本町の平成二十四年度予算ですが、歳入については、町税の減少を見込み、歳入の四十三・七％を占める地方交付税も、交付算定基礎となる額の減少があり減額を見込んでいます。
 また、基金からの繰入金、起債についても、全体事業の調整や経費削減などにより、昨年度予算より減額した予算となっています。
 歳出については、公債費は、年々減少していますが、全体的には、財政の健全化を



特別会計当初予算

会計名	平成24年度	平成23年度	対前年比	会計名	平成24年度	平成23年度	対前年比
住宅新築資金等貸付事業	146万円	183万円	79.8%	簡易水道事業	1億2,167万円	1億147万円	119.9%
国民健康保険(事業勘定)	4億999万円	3億9,328万円	104.2%	農業集落排水事業	1億9,112万円	2億4,757万円	77.2%
国民健康保険(施設勘定)	2億5,128万円	2億8,667万円	87.7%	林業集落排水事業	556万円	559万円	99.5%
介護保険事業(保険事業勘定)	5億243万円	4億7,493万円	105.8%	特定環境保全公共下水道事業	5,714万円	5,777万円	98.9%
介護保険事業(サービス事業勘定)	267万円	244万円	109.4%	江尾財産区	316万円	328万円	96.3%
介護老人保健施設	4,816万円	9,562万円	50.4%	神奈川財産区	136万円	130万円	104.6%
後期高齢者医療	5,379万円	4,430万円	121.4%	米沢財産区	475万円	449万円	105.8%
索道事業	6,899万円	6,993万円	98.7%	合 計	17億2,353万円	17億9,047万円	96.3%

主な事業

図りながら継続事業およびソフト事業を中心とした予算となっています。
 投資的経費は、下水道など、町民みなさんの生活インフラ整備などに重点を置き、必要最小限の予算としています。
 また、江府中学校の建設についても準備に入ることとしています。
 厳しい予算編成となりましたが、節約と工夫により住民サービスの向上につとめていきます。

○生活環境整備関係費
 上下水道の維持管理と町営バスによる安全な生活交通の維持確保により、生活基盤の安定充実を図る

○農林産業関係費
 水路などの農業基盤整備や畜産環境向上、農道整備、有害鳥獣対策や林業対策など

○教育関係費
 保育園から中学校まで一貫した教育体制や一層の教育内容の充実を図り、安心安全な教育・保育環境の整備

特に、江府中学校建設は、当初予算においては、調査経費のみ。体制が整い次第、平成二十四年度中に予算対応の上、実施設計を行う

○継続的事業
 高規格道路建設事業にともなう「町道洲河崎下安井線改良工事」(事業費約六千六百万円)、特別会計では、杉谷地区の集落排水事業を計画

○防災関係費
 地域防災計画の見直しを行うとともに、防災無線などの維持整備や防災訓練の実施

○少子化対策、子育て関係費
 子宮頸がん・小児肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンなどの予防接種費用助成、さらには、不妊治療費の助成

○福祉・高齢者関係費
 安心生活のための支援策、地域見守り・認知症対策や各種予防事業の実施

平成24年度 主な事業

【一般会計】

(単位：万円)

費目	事業名	事業内容	事業費
総務費	にこにこ事業	町民のみなさんが笑顔になり、まちが活性化するユニークで個性的な10事業を実施。 (22年度～)	200万円
	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税をしていただいた方に地元特産品を贈るとともに、寄付件数の増加と町内産品のPR・振興を図る。	44万円
民生費	認知症地域支援員配置事業	認知症に係る実態調査の実施や症状に応じたサービスが受けられるよう関係機関への連絡調整などを行なう支援員の配置。	207万円
衛生費	使用済みビデオテープ処理事業	処理が複雑な使用済みビデオテープの収集を年4回程度実施。	21万円
	血中ペプシノゲン検査(胃がん健診)	胃がん発見率の高い血中ペプシノゲン検査を、3年に1回住民健診時に実施。	74万円
	不妊治療費助成事業	経済的負担の大きい不妊治療費の一部助成。	25万円
労働費	緊急雇用対策事業	緊急雇用人数 延べ 15人	1,408万円
農林水産業費	チャレンジプラン支援事業	こんにゃく芋の特産品化に必要な機械・種芋の購入経費の一部助成。	148万円
	農村災害対策事業	町内の山腹水路で、改修規模が大きく高度な技術などが必要なため県営事業で実施する水路改修経費負担金。	218万円
	景観作物(菜種)栽培事業	遊休農地で菜種栽培を行い、なたね油を商品化する経費の助成。	81万円
	全国植樹祭推進事業	平成25年に開催される全国植樹祭を受け入れのための整備・啓発活動の実施。	93万円
	鳥獣被害防止総合対策事業	金属性の柵(ワイヤーメッシュ)を使用し、集落単位・団地単位の大規模な防護柵設置に要する資材購入および経費の助成をするとともに個別の駆除対策を行う。	862万円
商工費	消費者行政推進事業	月2回、消費生活に関する有資格相談員による相談日を設けるとともに、チラシなどを配布し被害防止の啓発を行う。	109万円
土木費	県道維持連携共同事業	町内の県道について、県から委託を受け維持管理・除雪などを実施。	5,098万円
	町道洲河崎下安井線改良工	高規格道路建設にかかる周辺町道の整備を引き続き実施。	6,016万円
消防費	防災計画策定事業	地域防災計画の修正および災害避難地図(ハザードマップ)の作成。	969万円
	女性消防団配置事業	江府町消防団第3分団として、女性消防団員10名を配置。	172万円
教育費	スクールソーシャルワーカー配置事業	「いじめ・不登校」など生徒指導上の課題に対応するため、社会福祉士・有識者など専門の相談員を配置。	233万円
	協力金方式少人数学級負担金	中学校において少人数学級を編成するための教員配置に係る協力金。	500万円
	中学校校舎等建設事業	中学校建設に向けた検討委員会設置し、協議・検討・調査などを実施。	114万円

【特別会計】

費目	事業名	事業内容	事業費
農業集落排水事業	農業集落排水施設整備事業	杉谷地区施設整備(処理場1か所、管路340m)	5,430万円

平成24年4月1日から「ふるさと納税」された方にお礼の商品を贈るサービスが始まりました！

- ポイント①** ふるさと納税をしていただいた方に江府町産の商品を贈ります！
特産品 **宿泊券**
- ポイント②** 商品内容は、町内企業の提供する特産品・宿泊券2,000円～10,000円相当！
お得
- ポイント③** 寄付された方に19種類の商品の中から好きなものを選択していただきます！
奥大山の水、高原みそなど
- ポイント④** 対象者は1万円以上寄付された方で、
1万円以上3万円未満 → 1品贈呈
3万円以上 → 2品贈呈
- ポイント⑤** 平成24年6月1日からインターネットを利用したクレジットカードでの寄付が可能になります！
カンタン

■江府町の商品を全国に発信します！

ふるさと納税のお礼として、江府町産の商品を全国各地の方に送ることで、商品をPRし、リピーターを獲得することで、町内産業の振興を図ります。

■ホームページやパンフレットで積極的にPRします！

江府町のふるさと納税について、町ホームページはもちろん、全国版ふるさと納税HPへの情報提供、町出身者へのパンフレット配布など積極的にPR活動を行います。

◆ふるさと納税ってなに？

寄付の一種で、ふるさとのまちや、好きなまちなど、全国任意の自治体にふるさと納税という形で寄付をすると、寄付金額に応じて所得税と現在住んでいる町の住民税の控除（軽減）が受けられる制度です。

◆ふるさと納税の使い道は？

江府町を応援したいという思いでお寄せいただいたふるさと納税は、一旦基金に積立てたあと、江府町の自然環境の保全・子育て・教育・医療・産業の振興といった事業に活用させていただきます。



～今までお寄せいただいたふるさと納税～

平成20年度から平成23年度まで **1,283,000円** (27件)

ありがとうございます。これからも江府町を応援してください！

※詳しくは、江府町ホームページ（<http://www.town-kofu.jp/>）をご覧ください。

【お問い合わせ】役場企画政策課 電話75-3305

ご存知
ですか

私たちの頼りになる人権相談所

『人権擁護委員制度』

人権擁護委員制度は、地域住民の中にあつて国民の基本的な人権を擁護する機関として設けられた制度です。

人権は、人間が幸福な人生を送る上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、すべての人の人権が尊重されなければなりません。

国の内外を問わず、人々がお互いに人権を守ることによって明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

江府町の人権擁護委員は次の2名です。

道下 隆秀さん (江尾) 再任

徳岡まゆみさん (半の上) 新任

4月2日、法務大臣からの委嘱状の交付と退任された藤原敏江さんへの感謝状の伝達式が行われました。

委嘱状は鳥取地方法務局米子支局長から道下さん、徳岡さんへ手渡されました。また4期12年間の永きにわたり「人権擁護活動」にご尽力された藤原さんに感謝状の伝達がありました。

町では、毎月第2水曜日午前9時から12時まで(予定)防災・情報センターで人権相談所を開設しています。

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。



今年度、人権・同和教育を進めるうえでなくてはならない、町の「人権教育推進員」さんをご紹介します。たんぼほ学級や小地域懇談会、各種研修会でお世話になります。町では「人権尊重のまちづくり」を大きな柱として取り組んでいます。どうぞよろしくお願ひいたします。

はじめまして、4月から人権教育推進員として勤務することになりました谷田美和です。

今の私は人権教育推進員としての経験、知識などほとんどないに等しい初心者ですが、一つ一つ経験を重ねて知識を身につけていきたいと思ひます。

そんな私も人権・同和の研修を何度か受けたことがあります。受ける前は「難しいのでは？」と思ひていましたが、受けてみると生活のなかの身近な問題をとりあげて分かりやすく説明を受けました。

私もその時の講師の先生方のように聞く人にわかりやすく伝えていけるようになりたいと思ひます。そして、生活の中で「もしかしてこれは人権に関わることでは？」と気づいていただけるような活動をしていきたいと思ひます。

私自身も、人権とは生活していくなかで必ず身近に存在すると思ひるので勉強し、活かしていけたらと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



第2次江府町男女共同参画プラン 策定しました

平成24年3月23日江府町男女共同参画推進委員会 遠藤敏彦会長から竹内敏朗町長へ「第2次江府町男女共同参画プラン」の見直し案が提出されました。

本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました江府町男女共同参画推進委員会の委員の皆様をはじめ、アンケート調査等にご協力をいただきました多くの方々に厚くお礼申し上げます。

江府町では「男女共同参画の推進」を町政の重要課題として位置づけ、平成17年3月、「江府町男女共同参画プラン」を策定、さらに平成22年3月、「江府町男女がともに輝く町づくり条例」を制定するなど、様々な施策を進めてまいりました。

しかしながら、平成23年11月に町民500人を対象に実施した「男女共同参画に関するアンケート調査」では、

- ① 固定的性別役割分担意識が根強く残っていること。
- ② 育児・介護・家事労働が女性にとって大きな負担となっていること。
- ③ 様々な分野へ女性が積極的に参画できるような能力開発や意識啓発が不足していること。
- ④ 働く環境の整備と子育て支援対策が不十分であること。

などの現状が浮き彫りとなりました。

このような中、新たな課題に対して的確に対応するため、平成28年度を目標年度とした「第2次江府町男女共同参画プラン」を策定しました。この第2次プランでは、第1次プランの取り組みの成果と課題を総括する中で、今後重点的に取り組む事項について、より一層実効性ある施策の推進を図ることとしました。

男女共同参画社会づくりは、行政はもちろん、地域住民の皆様、民間団体、事業者が、それぞれ自主的に取りくんでこそ、実現できるものです。皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。



学校お助け隊だより

平成二十四年度が始まりました。江府小・江府中ともにピカピカの新生を迎え、江府っ子達もはりきって学校に通っています。

小学校一年生は、新たに徒歩通学やバス通学が始まりました。「小学生になった」という意気込みもあるとは思いますが、慣れない通学に不安や戸惑いを感じる子どももあるかと思っています。

また、朝は通学班ごとの集団登校ですが、帰りは上級生と時間帯が違うため、自分達だけで下校することになります。そのため、道路横断などが心配という方もいらっしゃるかと思っています。

そこで、学校お助け隊では、今年度も低学年の下校に合わせ一緒に歩いたり、横断歩道などに立ったりして、子ども達の安全な下校を見守ってくださる下校支援ボランティアを募りました。

今年度も十五名以上の方が参加し、子ども達の安全な下校を見守ってくださいています。

す。

見守り支援は、五月以降も、新一年生だけが早く下校する日に合わせて実施する予定にしています。夏休みまでという長丁場になりますので、より多くの方のお力をお借りできればと思っています。



楽しくおしゃべりも (昨年4月)

学校お助け隊では、この他にも、本の読み聞かせや郷土学習など子ども達の学習のお手伝いをしていただく学習支援、除草作業・図書整備といった環境整備支援など、様々な場面で学校支援を行っています。より多くのみなさんのご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局

七五—二二三三

保・小・中連携だより

保育園、小学校、中学校と段階を経ることは、子ども達にとって大切な節目です。しかし、時代の変化とともに、その節目が子ども達にとつて過度の負担となり、学校への不適応や学力の低下などの問題に結びつくことが増えてきました。

すべての子ども達が健やかに学ぶ環境づくりのためには、保育園・小学校・中学校が手を携えることが大切です。本町でも、保・小・中の連携が深まるよう、様々な取り組みをしているところです。町民のみなさんにも、本コーナーを通じて保小中連携の取り組みを紹介していきたいと思っています。

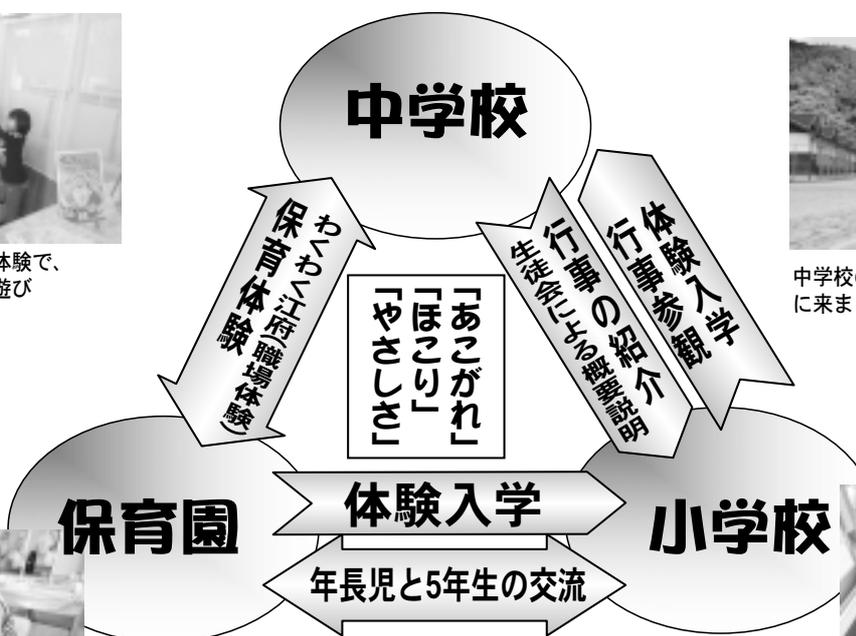
下の図は、園や学校で子ども達がどのような交流をしているのかを示しています。このような交流を通して、小さい子ども達は、上級生に対して「あこがれ」を持ち、上級生は「ほこり」や「やさしさ」を持ちます。子ども達にあこがれやほこり、やさしさを育むことで、学校や園での生活に活気を持たせるとともに、進学への気持ちを高めていくようにしています。



中学生の保育体験で、一緒に積み木遊び



中学校の体育大会に6年生が参観に来ました



5年生と年長児の交流の一コマ



小学校の体験入学では、1年生が消毒の仕方を教えてあげました

平成二十三年年度 明德学園修了式

三月二十三日、山村開発センターにおいて、「明德学園」の修了式が行われました。

平成二十三年度も新たに四名の仲間を迎え、月一回の開講日には、一般教養・専門課程のさまざまな課題に取り組んできました。



修了式では、はじめに学長・藤原教育長が、この一年間の学事を報告。続いて修了生の報告が行われ、普通科、高等科、研究科の単位取得者に証書が、また、普通科四学年、高等科四学年を修了された十六名には、修了証書がそれぞれ授与されました。

また、この一年間、学び続ける心と身体の健康を維持し、



休むことなく講座に出席、熱心に学ばれた二十名のみならずには皆勤賞、普通科四年・高等科四年を修了したのちさらに研究科で永く学ばれた方に精励賞の表彰が行われました。精励賞は次のみなさんで、代表して、竹内理事長から矢下宗正さんに、賞状と記念品が贈られました。

●十七年生

森谷 満恵 (佐 川)
福岡とし子 (日の詰)
清水さつき (吉 原)

●十八年生

加藤 昌子 (池の内)
大田美保子 (吉 原)
清水 米子 (吉 原)

●一九年生

矢下 宗正 (新一)
小田 隆 (池の内)

●二十年生

官能 千秋 (本 三)
清水 純子 (本 四)
川端 君枝 (本 五)

●二十二年生

上田 義明 (本 五)
仲嶋 勝利 (本 五)
川上 実 (本 五)
森田 喜代 (佐 川)
藤原 嘉久 (池の内)
清水 要範 (吉 原)

●二十五年生

川上 操 (助 沢)

●二十八年生

新見美屋子 (袋 原)

今年も学生自治会編集の文集『明德』が発行されました。今回が二十一集号となる文集『明德』は、課題に合わせた随筆、句などの力作をまとめたものです。文集をご覧になりたい方は明德学園事務局(社会教育室：電話七五―二〇〇五)へお問い合わせください。

カイル先生のほのぼのコラム⑱

Hi everybody,

How was March? For me it was very good. I'm enjoying the warmer weather and doing a lot of cleaning. In America it is very common for people to clean a lot in the spring time, it is called "Spring Cleaning". Everything in the house gets cleaned; behind the refrigerator, under the washing machine, all the places that don't get cleaned normally.

Also this month my friend George visited Japan! Together we went to Kyoto and saw Fushimi Inari-taisha and to Osaka where we celebrated St. Patrick's Day. I haven't seen him since I came to Japan; it was very nice to be able to spend time with my old friend again. Anyway, until next time.

Kyle

みなさん、こんにちは。

3月はどうでしたか。私にとっては、とてもいいことが多かったです。暖かな天候を楽しんで、たくさん掃除をしています。実は、アメリカでは、“春の大掃除”と言って、この時期にいっぱい掃除をするのが一般的です。家の中のあらゆるもの、たとえば、冷蔵庫の裏とか洗濯機の下とか、いつもは掃除をしないところを掃除するという訳です。

また、今月は古くからの友人のジョージが日本にやってきました！私達は一緒に京都に行って、伏見稲荷大社を見学したり、大阪にも行きましたが、そこでは聖パトリックの日（アイルランドにキリスト教を広めた聖人パトリックの命日）を祝ったりしました。私が日本に来てから彼には会っていませんでしたので、また会えて過ごせたことは大変良かったです。では、また次回…。

カイル

奥大山ぶなの森クラブ

第三回奥大山スノー

ソフトバレーボール大会 開催

三月十一日、休暇村奥大山（鏡ヶ成スキー場）を会場に奥大山スノーソフトバレーボール大会が開催され、町内外から十二チーム七〇名が参加しました。

この大会は雪上でバレーボールを行い楽しむという趣旨で三年前から開催しています。最初は日野町と江府町の総合型地域スポーツクラブの仲間のみで行われていた大会ですが、交流の輪を広げるために町外からも参加を受け付けるようになりました。年々参加が増えており、今年は町内から江府町青年団、サントリー



プロダクツなど合計五チームが参加、大会を盛り上げてくれました。

吹雪の中開催された本大会では風に飛ばされるボールを追いかけてつなぎ、チーム一丸となつての熱戦が繰り広げられました。選手のなかには仮装するチームも出てくるなど、それぞれのスタイルで楽しんでいました。

大会は南部町から出場された「ヤマトんズ」が優勝し、奥大山ブルーベリーファームカフエテリア・アベゼより焼きドーナツが贈呈されました。



江府町体育協会 スポーツ表彰

江府町体育協会では、前年度（H23. 4. 1～24. 3. 31）に功績のあった方を対象に、「江府町体育協会表彰規程」によりスポーツ表彰を行います。現在、町内小・中学校、西部地区の高校、また町内の各団体に照会し情報をいただいておりますが、少しでも多くの情報を求めています。

家族や近所に該当すると思われる方がいる場合は、5月31日（木）までに、江府町体育協会事務局（75-2005）へご連絡ください。

【対象者】

- ①県大会の優勝者 ②中国大会、山陰大会の上位入賞者 ③全国大会以上の大会の出場者

江府町スポーツ少年団員募集中

江府町スポーツ少年団（野球・剣道）では、一緒に活動する新しい仲間を募集しています。運動が苦手な…とか、ルールがわからないから…なんて迷っている人も、丁寧に指導しますので大丈夫です。どうぞ気軽にご参加ください。

【チロルジュニア江府（野球）】

- ★対象 小学生
- ★練習日時 平日：週3回程度 午後5時～又は午後5時30分～（ナイター練習もあります。）
土日・祝日：半日又は1日 ※団員には、練習表を配布します。
- ★練習場所 運動公園総合グラウンド
- ★問い合わせ先 保護者会長 森田智樹（電話：75-3856）



【江府町剣道スポーツ少年団】

- ★対象 中学生以下
- ★練習日時 毎週月・木曜日 午後6時30分から
- ★練習場所 江府中学校友信館
- ★問い合わせ先 代表指導者 遠藤敏彦（電話75-3240）



農業委員会だより



イノシシ被害対策による侵入防止柵の設置について

「下安井集落の取組み」

報告者 農業委員 松原 憲治

近年、全国的にも鳥獣被害は水稲、野菜、果樹等の農作物に多く発生し、深刻な問題となっております。下安井集落にも最近、特に、イノシシや外来生物のヌートリアの被害に悩まされる様になり、特に畑の多い土地柄、水稲よりも、芋、野菜類の被害が多発し、耕作意欲を減退させる要因にもなっています。

mにも及び、果たして大丈夫かなと若干の不安もありましたが、南部町の先進地を視察、県、町の担当者から侵入防止柵を設置するルート、位置の選定等、現地指導を受ながら、今では、柵の効果の発揮を期待しているところ です。

そこで、町と鳥獣被害対策について、相談し、国からの補助金を活用することにより実施（資材費の1/3は集落負担）人件費に対しては補助が無く高齢化が進んでいる現状の中、これを出役目をお願いするには無理があります。ボランティアで作業をしていた、たく方を対象に、下安井イノシシ対策ボランティア「I・S会」

柵の取り付け作業は、稲刈りが終わって一段落した昨年十月二十九日からスタート、自分も作業は初めての経験で、しかも山側は立木、竹やぶ、雑草などを伐開しながらでの苦勞の連続でしたが、ワイヤーメッシュの運搬、支柱の建て込み、針金でのくり付けなどの作業にもすこしづつ慣れてきて「雪がふるまでに」の合言葉通り十二月二十三日、実労働十五日間で完成、特に集落全体で取り組む力仕事に女性パワーをも発揮し、ひと役、集落あげての達成にみなさんとの強い絆を感じました。

今後は、閉塞する事ができない町道や谷川部の対策も残っており、ソーラーシステムによる電気柵の導入等、知恵をしばりながらイノシシ被害からさようならと考えています。

（I イノシシ被害、S さようなら）を立上げ、協力してもらいう事になった。また、最悪の場合、民家まで鳥獣被害が及ぶことも予想され、集落全体を防止柵で取り囲む事を決定、下安井集落の場合、田、畑等ある程度まとまっており、このことが可能となった（動物園と逆で、漫画的な面にも防止柵の総延長は約三千

平成24年春季農作業標準賃金協定額表

区 分		標準賃金	備 考
田	手 植	7,350円	1日8時間の賄いなし
	機 械 植	6,300円	ほ場整備済田・すみ植なし（10a当たり）
機	耕 起	6,300円	
	荒おこし	6,300円	
	荒がき	5,250円	
械	代がき	6,300円	
	荒代がき	7,875円	
一般農作業		7,350円	

水田・地域の条件等により、これらを基準に相互間で話し合っ て料金を決定してください。

農業委員会総会（3月）

審議案件は、全て承認されました。

- 1) 農用地利用集積計画書(案)について 7件
- 2) 春季農作業賃金決定について

4月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成24年4月27日(金) 午後1時30分から

◎場 所 山村開発センター

平成24年度参考賃借料の公表について

基準賃借料をつきのとおり公表します。あくまで当事者間で協議し決定ください。

水田（10a当り）	6,000円～8,000円
畑地（10a当り）	3,000円～5,000円

自動車事故に遭われた方のご家族様へ

◎交通遺児等育成資金の貸付制度

自動車事故により、死亡または重度の後遺症が残った方のお子様に係る育成資金をお貸しします。

【貸付対象者】 該当のお子様を扶養している保護者

【貸付金額（お子様1人当たり）】

月額2万円、一時金15万5千円、
小中入学支度金4万4千円

【貸付期間】 お子様が中学校を卒業される月まで

【返還期間】 貸付期間が終了し据置き期間を経て、月賦または月賦・半年賦により20年以内の均等払い（高校、大学へ進学した場合、在学中は返還が猶予されます）

【自動車事故対策機構とは】

自動車事故の発生防止及びその被害者への援護を主な目的とした、国土交通省所管の独立行政法人です。

◎重度後遺障がい者介護料

自動車事故により、脳・脊髄・胸腹部の損傷により、重度の障がいがあり、介護が必要な方に介護料を支給します。

【受給対象者】 受給資格者の法定代理人または扶養している方

【受給資格者】 自賠責認定通知書が1級1・2号または2級1・2号の方（平成14年3月31日以前に事故に遭われた方：1級3・4号または2級3・4号）ただし、労災や介護保険法などの他法令からの給付を受けている場合を除く

【支給額】 月額2万9,290円～13万6,880円
（症状に応じて支給）

【支給期間】 申請書を受理した月から支給すべき事由が消滅した月まで

【問い合わせ】 自動車事故対策機構 鳥取支所 （電話0857-24-0802）

募集

平成24年度要約筆記者養成講習会の受講生 手書きコース・パソコンコース

聴覚障がい者のコミュニケーションが取れるよう、「手書き」や「パソコン」の文字で情報を伝える「要約筆記者」養成の講習会を開催します。聴覚障がい者等の福祉に、理解と熱意のある方を募集します。

【内容】 実技と講義全20回（厚生労働省要約筆記奉仕員養成カリキュラムに準じて実施）

【対象】 パソコンコース希望の方は、ノートパソコンを持参でき、ある程度のタッチタイピングができること

【日時】 平成24年6月12日～10月30日（概ね毎週火曜日）10時から15時まで

【場所】 米子市福祉保健総合センターふれあいの里（米子市錦町1-139-3）

【受講料】 各コース3,000円（別途テキスト代）

【申込方法】 受講申込書に記入し郵送してください

【申込期限】 平成24年6月1日（金）消印有効

NPO法人 コミュニケーション支援センター ふくろう

聴覚障害に関わるコミュニケーションを支援し、聴覚障害者・児も安心して暮らせる社会にすることを目的として活動する非営利団体です。

【問い合わせ・資料請求】

・役場福祉保健課 電話75-6111

・NPO法人 コミュニケーション支援センター ふくろう

〒683-0812 米子市角盤町1-116 電話：0859-32-7338 FAX：0859-32-7392

「春の農作業安全運動」

農作業中の事故で、毎年約400人が亡くなっています。

- ◎トラクター作業の後は左右のブレーキを連結！
- ◎トラクターにはキャブフレームを装着！
- ◎ほ場の出入り・畦越えは低速で直角に！
- ◎作業は焦らない、慌てない、無理はしない！
- ◎家族の笑顔のため、今日もニコニコ無事カエル！



ご存知ですか？ 検察審査会制度

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判に起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は、検察審査会にご相談ください。相談や申立についての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。検察審査会は、選挙権を有する国民の皆さんの中から「くじ（抽選）」で選ばれた11人の検察審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの可否を審査します。

【問い合わせ】

米子検察審査会事務局 電話0859-22-2205
〒683-0826 米子市西町62番地
（鳥取地方裁判所米子支部内）

人事異動

平成24年4月1日付

【課長級】

農業委員会事務局長 昇任	加藤 泉	総務課参事
福祉保健課参事 兼地域包括支援センター長	藤森 史子	福祉保健課課長補佐 兼地域包括支援センター長

【課長補佐級】

町民生活課課長補佐	中川 秀樹	日野町江府町日南町施設衛生組合 事務局長
総務課課長補佐	石原由美子	教育振興課課長補佐
総務課課長補佐	川上 良文	建設課課長補佐
建設課課長補佐	小林 健治	農林課課長補佐
教育振興課主査	松原 俊二	総務課主査
昇任		
福祉保健課課長補佐 兼福祉事務所査察指導員	梅林 明宏	福祉保健課主査 兼福祉事務所査察指導員

【主幹級】

町民生活課主幹	藤原 靖	企画政策課主幹
農林課主幹	宇田川 晃	町民生活課主幹
農林課主幹	原田 浩司	建設課主幹
建設課主幹	佐々木康二	総務課主幹

【主任級】

企画政策課主任	中尾 達治	町民生活課主任
福祉保健課主任	奥田真理子	町民生活課主任
昇任		
町民生活課主任	大岩 寛明	教育振興課主事

【主事級】

総務課主事	生田 知帆	農林課主事
-------	-------	-------

新採用

町民生活課主事	橋谷 遼
農林課主事	仲田 裕紀
教育振興課主事	下垣雄一郎

派遣解除 (平成24年3月31日付)

鳥取県	山本 笑子	福祉保健課保健師
-----	-------	----------

退職 (平成24年3月31日付)

大田 敏朗	農業委員会事務局長
-------	-----------

行事あれこれ

4月

都合により、日程が変更される場合があります。

5月

日曜日	行事名	場所	時間
16月	春季グラウンドゴルフ大会兼郡体予選	せせらぎ公園	9:00~
17火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
18水	消費者相談日	江府町役場	9:00~16:00
19木	補聴器修理相談会 (トーンシン米子補聴器センター)	総合健康福祉センター	13:30~15:00
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	もの忘れ外来	江尾診療所	受付 13:00~16:00
20金	赤ちゃん健診・BCG予防接種	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
21土			
22日			
23月	江府小学校修学旅行(～24日)	広島方面	
24火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
25水	補聴器修理相談会 (中国補聴器センター)	総合健康福祉センター	9:30~11:30
26木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	明德学園入学式	山村開発センター	10:00~
27金	農地相談会	山村開発センター	13:30~16:00
28土			
29日	昭和の日		
	毛無山登山道開き祭	中電サーキット前広場	9:30~
30月	振替休日		

日曜日	行事名	場所	時間
1火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
2水			
3木	憲法記念日		
4金	みどりの日		
5土	こどもの日		
6日			
7月			
8火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
9水	人権・行政相談所	防災・情報センター	9:00~12:00
10木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	家族の会	総合健康福祉センター	10:00~12:00
11金	ぼちぼち倶楽部	総合健康福祉センター	13:30~15:30
12土			
13日			

●広域隣保活動・児童館事業の参加希望者は、本五集会所(75-2624)へ連絡して下さい。

無料 日野郡3町共同「消費者相談日」
～強引な訪問販売、不審な勧誘電話、悪質な投資話など～

4月から、日野町・日南町・江府町共同による消費者相談日を開設します。日時は毎週水曜日の午前9時～午後4時まで。電話もしくは面会による相談を受け付けています。相談は、資格を持った消費者相談員が対応します。

○4月の相談日(毎週水曜日の午前9時～午後4時)
4日(日南町)、11日(日野町)、18日(江府町)、25日(日南町)

【相談・問い合わせ】
日南町(日南町役場企画課 82-1115)
日野町(日野町役場相談専用電話 72-0336)
江府町(江府町役場町民生活課 75-3223)

無料 「人権・行政相談所」
人権・行政に関する問題について、人権擁護委員と行政相談員がお受けします。
また電話での相談もお受けします。

◎日時：平成24年5月9日(水)午前9時～午後4時
◎場所：江府町防災情報センター 2階

電話相談：75-3110
(5月9日(水)午前9時～午後4時)

【問い合わせ】 教育委員会 75-2005

無料 出張法律相談会(完全予約制)
債務整理・過払い金請求・自己破産など

完全予約制の相談会です。家族に内緒の方もお気軽に相談ください。他の方と顔を合わせる事はありません。

米子市会場	倉吉市会場	境港市会場
4. 21(土)～ 23(月)	4. 21(土)～ 22(日)	4. 23(月)
米子コンベンションセンター	倉吉体育文化会館	境港市民会館

◎時間：午前9時～午後9時(3会場共通)

相談会予約
ダイヤル **0120-133-314**

【問い合わせ】
セキュアトラス法律事務所0857-24-4740)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-3
T O C 第一ビル6階
メールアドレス：info@saimu0.net

江府町人権同和問題啓発標語

江府小学校1年 にしおか ゆき **ともだちに やさしくしたら いいきもち**
江府小学校1年 水 下 桃 香 **さべつなし えがおひろがる こうふちょう**

学校名、学年は応募があった平成23年度時点で掲載しています。

人の動き

3月届
(敬称略)

◎ご結婚を祝します

磯江 昇) 日の詰
竹谷 美樹) 松江市から

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
新一 船越 双葉 女 智也

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
尾之上原 宮本つね子 96歳 稲田頼江
武庫 西原 巖 94歳 雅仁
西成 山本 町子 81歳 幸人
新一 清水 幸一 77歳 エスプレッソ
半の上 水田 安市 101歳 道明

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(3月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

貝田 藤岡 昭人 本人退院

◎香典返しとして

洲河崎 影山 孝光 父信明死去
貝田 佐藤 誠 母貴代美死去
尾之上原 稲田 頼江 母宮本つね子死去
西成 山本 節美 母町子死去
武庫 西原 雅仁 父巖死去
半の上 水田 道明 父安市死去

交通死亡事故ゼロ継続日数

2,245日 (4月1日現在)

火災ゼロ継続日数

50日 (4月1日現在)

町の人口 3,404人 (-22)

男 1,594人 (-5)

女 1,810人 (-17)

世帯数 1,128世帯 (-3)

3月末現在()は前月比

江府町選挙管理委員会からのお知らせ

江府町長選挙及び江府町議会議員補欠選挙

任期満了による江府町長選挙及び江府町議会議員補欠選挙を下記の日程で行う予定です。

また、江府町議会の議員定数10名の内1名が、平成22年3月28日から欠員となっているため、公職選挙法第113条第3項の規定に基づき、江府町議会議員補欠選挙も同時に行います。

町長の選挙		任期満了年月日	前回の投票年月日
		平成24年7月31日	平成20年7月27日
議会議員の選挙	選挙すべき数	任期満了年月日	前回の投票年月日
	1名	平成25年7月4日	平成21年6月21日

告示日(予定) 平成24年7月17日(火)

投票日(予定) 平成24年7月22日(日)

平成24年度 鳥取県警察官採用試験(警察官A)

鳥取県人事委員会では、平成25年4月1日採用予定の鳥取県警察官を募集します。

■受験資格：昭和54年4月2日以降に生まれた人で、大学(短大除く)を卒業又は平成25年3月31日までに卒業する見込みの人(人事委員会が同等の資格があると認める人を含む)

■申込期間：4月6日(金)～4月23日(月)

■1次試験：5月13日(日) 鳥取会場と米子会場

■合格発表：5月23日(水) 午後2時(予定)

■2次試験：6月11日(月)～13日(水)(予定)

■採用候補者発表：7月9日(月) 午後2時(予定)

※詳しくは鳥取県人事委員会へお問い合わせください。

※インターネットから申込ができます。

【問い合わせ】

鳥取県人事委員会

〒680-8570 鳥取市東町1丁目271 電話 (0857) 26-7553

インターネット <http://www.pref.tottori.lg.jp/jinji>



平成24年度の国民年金保険料について

平成24年4月分から平成25年3月分までの国民年金保険料は

月額14,980円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。

また、クレジットカードによる納付やインターネットなどを利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

保険料は納付期限(翌月末日)までに納めましょう。

図書館からのお知らせ

江府町立図書館 開館時間
平日 8:30～19:00
土日祝 8:45～17:30
TEL 75-2005

入学、入社…

新たな一歩を

踏み出すあなたへ

新しい環境に戸惑ったとき、気分転換をしたいときには、こんな本を開いてみては？日々を頑張るあなたに贈る本を特集しました。

- *こどもたちへ-夜回り先生からのメッセージ
- *もしも天国のマザー・テレサが君のそばにいたら
- *自分らしくいられるための50の小さな約束
- *フタとシッタカフッター-こたえはボクにある
- *君たちは何のために学ぶのか
- *アインシュタイン150の言葉
- *自由な人生のつくり方 …など

今月の国民年金

納付期限

4月分
平成24年5月31日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

《4月の納税は》

・軽自動車税

納付期限は5月1日(火)です。
(口座振替は5月1日)

魔法の美術館
2012.3.17(SAT)～5.6(SUN)
夢みなとタワー(境港市)で好評開催中!!

春をむかえに行ってきました



はきものをきちんと
そろえましょう



江府町
明るい家庭づくりのしおりから



町長後記

朝夕、まだまだ寒さが続いています。桜の蕾も膨らんできました。小中学校の入学式には開花してほしいものです。さて、平成24年度もスタートいたしました。災害もなく穏やかな年度になればと願っています。

先日の春日和の中、奥大山ひなまつりコレクション実行委員会が尽力された「奥大山ひなまつりコレクション2012」の展示を見学させていただきました。江尾の街中に明治時代から平成の雛人形が44箇所に表示されており、とても感動いたしました。また、多くの町内外の皆さんが街中を歩き来され、大変な賑わいがありました。実行委員会の皆様に敬意と感謝を申し上げます。

町では、元気で明るい輝きのあるまちづくりを進めています。現在、多くのグループ、団体が活動いただいています。町民皆さんと共に目標に向かって頑張りたいと考えております。



発行/江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
TEL (0859) 75-3223 FAX (0859) 75-2389
ホームページURL : <http://www.town-kofu.jp/>

編集/総務課 印刷/富士印刷(有)